

CVポート造設術パス 入院診療計画書

患者 I D	主治医	病 名	説 明 日
患者氏名	() 担当医	管理栄養士	症 状 ☐ 事前検査による異常所見
生年月日	() 看護師	特別な栄養管理の必要性	☐ 患部の自覚症状
病棟(病室)	薬剤師	☐ 有 ☐ 無	(血管が細い・)

月 日	入院日・手術前	手術後	術後1日目・退院日
患者目標	不安なく治療を受けることができる	痛みがコントロールされ、創部に異常がない	日常生活に支障がない状態で退院できる
治療 処置 注射 (内服)	現在使用している薬をすべて確認します (現在中止している薬も含む) 入院中に使用する薬について説明します アレルギーの有無等を確認します 点滴をします	レントゲンの検査を見て点滴を抜きます 病室に戻った後に検温をします	回診にて創部を確認します 退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡しします(不在の場合には看護師からお渡しする場合があります)
検 査	外来で行っていない検査があれば行うことがあります	レントゲン検査があります	
食 事	食事や飲水はできません	帰室後より飲食できます 病院食は夕食より提供されます	ネームバンドを外します 体温計を回収します
排泄	制限はありません		次回の外来予約票と診察券をお渡しします 会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日)
清潔	髭剃り・歯磨きをしてください 化粧はしないでください	指示があるまで入浴はできません	
活動 (安静度)	手術室へ歩いて移動します ※ 状態によっては車椅子やベッドで移動します	手術室より車椅子で戻ります	退院後は穿刺部からの感染を防ぐため、 医師の指示があるまでシャワー浴にしてください
説明 (指導)	入院生活や治療について説明します ネームバンドを装着します 手術開始予定時刻は 時 分です 装身具(眼鏡・時計・義歯・指輪等)を外します 手術着に着替えます	手術後に医師から説明があります 痛みが強い時や、気持ちが悪い時など、 異常を感じた時はすぐにお知らせください 患者用カードを退院までにお渡しします	38度以上の発熱や傷の赤み、腫れ、痛みがある場合は受診して下さい
その他	転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察対応させていただきます		
	回診があり、医師が手術部位の状態を確認します		

※上記の内容は状態によって変更する場合があります。変更の際は、その都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

外科パス: